



DFS ビジネスパートナー行動規範

DFS は、LVMH グループ傘下のメゾンです。

LVMH グループは、傘下のメゾン、そのサプライヤ（サービスプロバイダ、販売業者、製造業者、不動産会社、および DFS と関係のある第三者を含むが、これらに限定されない）、およびそのそれぞれの下請業者（以下総称して「ビジネスパートナー」）が、労働基準や社会的責任、環境保護、企業倫理およびビジネスインテグリティに関して、LVMH グループと共通のルール、慣行および原則を共有することが極めて重要であると認識しています。

そのため、LVMH グループは、傘下のメゾンが、すべてのビジネスパートナーとの間で責任、公正および誠実性に基づく模範的な関係を構築し、推進することを期待します。

よって、LVMH グループ傘下の各メゾンは、自己のビジネスパートナーに、このビジネスパートナー行動規範（以下「**本規範**」）に示された原則を遵守するよう要求するとともに、当該ビジネスパートナーの取締役、従業員、代理人、インターン、子会社、関連会社、サプライヤ、承継人、請負業者および下請業者にもこの原則を遵守させるよう要求します。

DFS は、事業活動において、特に労働基準や社会的責任、環境保護、企業倫理、ビジネスインテグリティなどの面で、適用されるすべての法律、規則、および国内外の諸協定の遵守とベストプラクティスの実践に取り組んでいます。

DFS は、各ビジネスパートナーが、各自の会社の運営に際して、適用される法律、規則、協定、および倫理原則やビジネス原則を DFS と同様に尊重してくれることを期待します。DFS は、ビジネスパートナーにこれらの基準の厳格な遵守を要求します。

国内の法令またはその他の適用される規則と本規範が同様の主題に関して異なる規定を定めている場合は、最も高度な基準または最も厳格な規定を適用します。

DFS と取引を行うビジネスパートナーは、本規範の要件、国際労働機関条約に明記された原則、世界人権宣言、国連グローバル・コンパクト、OECD 多国籍企業行動指針および国連が進める女性のエンパワーメント原則を遵守することに同意し、かつ DFS との取引活動の際に自身のビジネスパートナーにも同様の遵守を徹底させることに同意するものとします。

ビジネスパートナー、またはビジネスパートナーのビジネスパートナーが本規範を履行しない場合、DFS は、不履行が是正されるまでの間、違反の是正を要求し、購入を中止し、注文書に基づく納品を拒絶し、ビジネスパートナーによる商品を返品する権利を留保するとともに、DFS に認められる他の権利または救済に追加して、ビジネスパートナーとの取引関係を解消できるものとします。

1. 労働基準と社会的責任

DFS は、自らの行動において模範的な社会的責任を示すことをビジネスパートナーに要求します。

児童労働の禁止

16 歳未満の児童の労働は厳しく禁止されています。国内法によってさらに上の年齢を児童労働の最低年齢と定めているか、または義務教育の終了年齢を 17 歳以上と定めている国においては、それら



のうち最も高い年齢が適用されます。18歳未満の労働者は、時間外勤務、危険な労働または夜間勤務に従事してはなりません。ビジネスパートナーは、適法、合法かつ適切に管理された、学生インターンシップなどの職場訓練プログラムを利用することができます。

強制労働および人身売買の禁止

DFSは、強制労働や人身売買など、サプライチェーンにおけるあらゆる形式の強制または違法な労働を許しません。ビジネスパートナーによるあらゆる形式の強制労働、奴隷労働、隷属労働、人身売買、および身分証明書や労働許可書の取り上げ、労働者への保証金の差し入れ要求またはその他の制約行為は、厳しく禁止されています。すべての労働者には、自由に雇用を承諾し、または離職する権利が与えられています。ビジネスパートナーは、労働者の移動の自由を尊重しなければなりません。ビジネスパートナーは、自身または第三者への債務を返済させる目的で、労働者に就労を要求することはできません。

不法雇用、秘密雇用および無申告雇用の禁止

ビジネスパートナーは、不法雇用、秘密雇用および無申告雇用を防止するため、適用されるあらゆる規則を遵守する必要があります。

ハラスメントおよび虐待の禁止

ビジネスパートナーは、敬意と尊厳をもって労働者を遇することを期待されます。ビジネスパートナーは、いかなる形態であろうとも、体罰や、身体的、性的、言語的もしくは心理的なハラスメントまたは虐待等の行為や慣行を行ってはならず、そのような行為を禁止しなければなりません。

差別の禁止

DFSは、ビジネスパートナーがすべての労働者を平等かつ公正に扱うことを期待します。ビジネスパートナーは、いかなる形態であろうとも、（特に賃金、雇用、研修機会、昇進、母性保護、解雇等に関して）性別、人種、民族的出自、宗教、年齢、障害、性的指向、所属政党、労働組合への所属、国籍、性自認、家系または社会的出自に基づく差別を行ってはなりません。

公正な賃金および賃金外給付

ビジネスパートナーは、労働者に対し、少なくとも月に1回以上の頻度で適時かつ定期的に正確な賃金を法定通貨で支払い、時間外労働手当を法定割増率に基づいて支給するほか、各従業員に支給する賃金外給付に関するあらゆる法的要件を満たさなければなりません。該当する国に最低賃金または時間外手当の最低割増率に関する法律の規定がない場合、ビジネスパートナーは、所属する産業分野の平均的最低賃金を下回らない賃金額および通常の時給と同額以上の時間外手当額を保証しなければなりません。賃金は、労働者の基本的ニーズを満たし、自由裁量所得を提供する十分な金額でなければなりません。減給を懲戒処分的手段に利用してはなりません。ビジネスパートナーは、給与構造および給与期間をすべての労働者に知らせなければなりません。DFSは、すべての労働者が適用法で定められる給付、または適用される労働協約、会社側同意書およびその他の適用される個別交渉もしくは団体交渉による合意書面で定められる給付を受け取ることを保証するようビジネスパートナーに要求します。

勤務時間

ビジネスパートナーは、勤務時間に関して適用されるすべての国内の法律および規則を遵守しなければなりません。勤務時間は、いかなる場合も、国際労働機関等による国際的に認められた基準で定められた上限を超えないものとします。ビジネスパートナーは、過度な時間外労働を課すことはできません。1週間あたりの労働時間（時間外労働を含む）の合計時間は、法定制限時間の範囲内



に留めなければなりません。労働者には、適用法で定められた最低日数の休暇を取得する権利が付与されており、最低でも7日ごとに1日の休暇を与える必要があります。

結社の自由

労働者には、制裁、差別、ハラスメントを受けることなく団体交渉を行い、自らが希望する労働組織を設立しまたはこれに参加する権利が与えられており、DFSは、そのような労働者の権利を尊重し、認識することをビジネスパートナーに要求します。該当する場合、ビジネスパートナーは、権利行使のための適切な手段を労働者の代表者に提供する必要があります。労働者の代表者に対する威迫、脅迫または差別的な慣行は禁止されます。

健康と安全の確保

LVMHの健康安全ポリシーに従い、ビジネスパートナーは、設備の操作時、化学製品の使用時、または業務上の出張時を含め、業務に起因、関連またはその結果として生じる可能性のある事故、傷害または危険な暴露を回避するため、労働者に安全で健全な職場環境を提供することが期待されます。ビジネスパートナーは、スタッフの健康、衛生、安全にとって脅威となる危険をできる限り検知、回避、軽減するための手順と訓練を確立する必要があります。ビジネスパートナーは、この点に関し、最低でも適用される国内外のすべての規則および法律を遵守する必要があります。健康と安全に関する注意事項を定め、これを広く周知しなければなりません。労働者の遵守状況を定期的に評価しなければなりません。労働者にはそれぞれの活動に適した防護具を提供しなければなりません。上記の原則は、ビジネスパートナーから提供される住宅にも適用されます。

地域コミュニティの保護

全世界に存在する責任感のある献身的なグループとして、DFSは、事業を実施する社会や地域に好ましい影響を与えるよう、また地域コミュニティが受ける被害を防止するよう努めており、ビジネスパートナーにも同様の努力を要求します。先住民族のコミュニティと協力して事業を行う際には、先住民族の権利に関する国際連合宣言に定めるとおり、ビジネスパートナーは、自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意（FPIC）を求め、先住民族の人権を保証しなければなりません。

2. 環境コンプライアンスおよび環境パフォーマンス

DFSは、環境戦略を構築したうえで、サプライチェーン全体でベストプラクティスの実践を確保するため、ビジネスパートナーとの協力を含むプログラムの範囲内で、環境保護のための具体的な取り組みを実施しています。

DFSは、ビジネスパートナーがこのコミットメントを共有してくれることを期待します。DFSは、ビジネスパートナーが、特にグリーンテクノロジーの活用を通じて、自社の事業活動による環境への影響を低減させる取り組みや、必要な際に環境に関するデータをDFSと共有する取り組みを行うことを奨励します。

DFSは、国内外の環境関連の法律、規則およびベストプロフェッショナル基準の遵守、環境に関するすべての必要許可証の取得、および以下の事項が効果的に実行されていることの証明をビジネスパートナーに要求します。

運営（敷地、製造など）

- 環境マネジメントシステムの適用（皮革加工所に関するLWG認証、ファッションおよび革製品のサプライヤに関するZDHCプログラム、またはISO 14001認証など）。



- 敷地および生産資源の環境パフォーマンスの向上（主に、適切な廃棄物管理、大気、水質および土壌汚染の除去（帯水層を含む）、再生可能エネルギーの利用促進による温室効果ガス排出量の削減、水およびエネルギー消費の削減を通じて推進する）。
- 環境に直接影響を及ぼす業務に従事する労働者に対する、これらの環境コミットメントを考慮した効果的な業務遂行のための訓練の実施、およびスキルと力量向上を図るための措置。

原材料、構成部品、および製品

- DFS 製品のライフサイクルの全期間にわたる環境パフォーマンスの継続的改善への貢献。例えば、ビジネスパートナーは、合理的に利用できる場合、最も責任のあるオプション（認証済み材料、リサイクル材料、再生農業による材料など）を積極的に DFS と共有するものとします。DFS の特徴的な商標、意匠権またはその他の知的財産資産が印字された完成品または半製品が発注に至らずまたは拒否された場合、それらの製品は DFS の該当する連絡担当者の指示に従って管理する必要があります。
- 該当する国内外の規制およびベストプロフェッショナル基準（REACH 規制および LVMH の制限物質リストを含む）に従った、安全な化学物質管理ならびに製品および原材料の化学物質コンプライアンスを確保するための措置。
- 生物多様性を保全し、CITES などの関連する環境国際基準および規制の遵守を確保するための措置。
- 違法森林伐採ゼロとハイリスク地域の森林伐採ゼロを確実にするための措置。
- 原材料の原産地に関するトレーサビリティと情報の共有ならびに使用原材料および使用物質の法令遵守を保証するための措置。
- 動物福祉を尊重するため、および LVMH の「動物由来の原材料の調達に関する憲章」で定義される要件を実施するための、サプライチェーン全体で実施する措置。

3. 倫理およびビジネスインテグリティ要件

DFS は、他の模範となるような誠実な姿勢で事業活動を実施するようビジネスパートナーに要求します。DFS は、事業を実施する際にビジネスパートナーが、特に腐敗行為およびマネーロンダリングの禁止、競争の尊重、インサイダー取引の防止、および個人情報の保護について規定する、適用される地域および国内外の法律および規則を完全に遵守することを期待します。

あらゆる形態の腐敗行為の禁止

DFS は、腐敗行為および斡旋収賄に関し、ゼロトレランス方針を適用します。DFS は、ビジネスパートナーが事業活動の全範囲にわたって、直接間接を問わず、腐敗行為または斡旋収賄を防止、検知、およびこれに対処するための適切な措置を講じることを期待します。これには、いわゆる円滑化のための支払いの禁止、または定期的な非裁量の行為に関して公務員に対して提供されるその他の給付支払いの禁止が含まれます。詳しくは、当社の[ビジネスパートナー向け腐敗行為禁止ポリシー](#)または後継 URL をご覧ください。

贈答および接待

贈答や接待は、限定された範囲と価額の範囲内で公然かつ透明な形で提供され、適用される法律および規則によって容認され、提供地において慣習的であり、かつ尊敬または感謝を表わすために見返りの期待なく提供されたものであれば、取引関係の一環として許容できる儀礼とみなされる場合があります。ただし、これらの行為は、腐敗行為防止に関する規則またはその他の法的要件の対象となる場合がありますので、ビジネスパートナーは、DFS との取引関係の範囲において、適用され



る規則および規制の遵守に尽力することが肝要です。詳しくは、当社の[ビジネスパートナー向け腐敗行為禁止ポリシー](#)または後継 URL をご覧ください。

利益相反の防止

DFS は、DFS との取引関係で、実際の利益相反を生じさせる事態、利益相反と受け止められる事態、または利益相反となり得る事態が発生しないよう、あらゆる努力を行うことをビジネスパートナーに要求します。

マネーロンダリングの禁止

DFS は、事業がマネーロンダリングの手段として利用されるのを防ぐためのあらゆる適切な手段を実施することをビジネスパートナーに要求します。

競争の尊重

DFS は、優越的地位の濫用、競業者間の協調や違法な合意（価格もしくは価格範囲の設定（価格協定）、市場の割り当て、特定製品の生産を制限するボイコットなどを含む）を防止するためのあらゆる適切な措置を確実に実施するよう、ビジネスパートナーに要求します。

インサイダー取引の防止

DFS は、直接間接を問わず、LVMH - Moët Hennessy Louis Vuitton SE の株式（以下「LVMH 株式」）および LVMH 株式に関連する派生商品またはその他の金融商品を内部情報に基づいて売買しないよう、ビジネスパートナーに要求します。

秘密保持

DFS は、DFS との取引関係の過程で受領する職業上の秘密およびその他の非公開情報の秘密性を保護するため、あらゆる適切な措置を確実に実施するよう、ビジネスパートナーに要求します。

個人情報の保護

DFS は、個人情報の保護に関する適用されるすべての法律および規則を遵守するためのあらゆる適切な措置を実施するよう、ビジネスパートナーに要求します。

関税および治安当局

DFS は、関税に適用される法律および規則（輸入に関するもの、および輸入国への商品の積み替え禁止に関するものを含む）の遵守をビジネスパートナーに要求します。

貿易制限および国際制裁

DFS は、適用されるすべての国際間の貿易制限ならびに経済制裁および貿易制裁を遵守すること（それらに変更が生じた場合はその変更に従う）に加え、輸出入管理に関する適用されるすべての法律および規則を遵守するよう、ビジネスパートナーに要求します。

資産の保護

DFS は、DFS のリソースおよび資産、特に DFS のブランドイメージや知的財産権を保護するために必要なあらゆる措置を実施するよう、ビジネスパートナーに要求します。



パブリックステートメント

DFS は、ビジネスパートナーがインターネット、ソーシャルメディアなどにおいてパブリックステートメントを行う際に十分な注意を払うことを期待します。これらのパブリックステートメントは、DFS、LVMH グループ傘下の企業またはそれぞれの株主、取締役、役員もしくは従業員によるものであるとみなされてはならず、秘密保持および職業上の秘密の尊重に関するビジネスパートナーの義務に準拠した内容でなければなりません。

情報の透明性

DFS は、使用する手段、リソース、生産拠点、および提供する商品またはサービスの特徴について、明確かつ正確な情報を提供し、誤解を招くような主張を避けるよう、ビジネスパートナーに要求します。

4. ビジネスパートナーの苦情申し立てメカニズムおよび LVMH アラートライン

ビジネスパートナーの苦情申し立てメカニズム

ビジネスパートナーは、労働者および利害関係者が報復または不利な影響を受けることなく懸念事項を報告できる手順またはメカニズムを構築しなければなりません。

DFS アラートラインおよび LVMH アラートライン

DFS のビジネスパートナー行動規範、ガイドライン、原則および方針、および/または適用される法律および規則の違反（または違反のおそれ）に気づいたビジネスパートナーは、DFS の連絡担当者に懸念を報告するようお願いします。倫理その他の懸念事項の報告に関するこの報告経路に加えて、ビジネスパートナーは、DFS アラートラインおよび LVMH アラートラインにアクセスすることができます。これは、DFS のビジネスパートナー行動規範、ガイドライン、原則および方針、および/または適用される法律および規則の違反（または違反のおそれ）を秘密かつ安全な方法で誠実に報告するためのオンラインインターフェースです。ビジネスパートナーと DFS との関係は、不正行為につながると思われる問題の誠実な報告によって影響を受けることはありません。

DFS アラートラインおよび LVMH アラートラインは、LVMH グループの従業員および他の外部ステークホルダーも利用することができます。このアラートラインへのアクセスは、それぞれ www.dfsgroup.ethicspoint.com、および <https://alertline.lvmh.com> から行ってください。

5. 管理および情報へのアクセス

DFS は、ビジネスパートナーが、本規範の継続的な遵守を確保するための適切かつ効果的な管理システム、方針、手順および訓練を導入することを期待します。

管理

DFS は、本ビジネスパートナー行動規範に定める原則のコンプライアンス状況を管理する権利を留保します。これらの管理は DFS または正当に委任された第三者が実施します。管理または監査は、DFS とビジネスパートナーとの間の取引関係を対象に行われます。法律に基づく特定の職業上の義務がビジネスパートナーに適用される場合、管理または監査は、適用される職業上の義務を考慮して実施されます。ビジネスパートナーは、不備が明らかになった場合はそれを改善または是正することに注力しなければなりません。DFS は、コンプライアンス不適合問題を解決するためにベストプラクティスが実施および適用される際に、ビジネスパートナーを支援する場合があります。



情報へのアクセス

ビジネスパートナーは、要請に応じて、本規範の完全な遵守を裏付ける文書または情報を提出するものとします。

6. 確認

DFS と取引を行う条件として、下記のビジネスパートナーは、本規範およびその要件を遵守することを証します。

日付： _____ (年) _____ (月) _____ (日)

ビジネスパートナーの名称： _____

ビジネスパートナーの住所： _____

ビジネスパートナーのDUNSナンバー： _____

ビジネスパートナーの代表者の氏名および役職： _____

ビジネスパートナーの代表者の署名： _____

捺印（該当する場合）： _____